



明理会中央総合病院 心臓血管外科が掲載!!

週刊朝日(9月5日号)特集ページ

「脳疾患・心臓病治療に頼れる実力医療機関」
にて紹介されました。

【内容】

負担の少ない心臓手術を実践し生涯の健康維持に貢献を
～寝たきりを防いで、生活の質の向上を目指す～



週間朝日(9月5日号)
表紙



心臓血管外科 部長 岩倉 具宏

いわくら・ともひろ ● 2001年東京医科大学卒業。日本
外科学会認定外科専門医、日本循環器学会認定循環
器専門医、3学会構成心臓血管外科専門医認定機構
認定心臓血管外科専門医など

負担の少ない心臓手術を実践し 生涯の健康維持に貢献を

～寝たきりを防いで、生活の質の向上を目指す～

医療法人財団 明理会 **明理会中央総合病院**

<http://www.ims.gr.jp/meirikaichuo/>

東京都北区を中心とする
地域の心疾患医療に貢献

心臓の筋肉に血液を送り込
む冠動脈が閉塞して生じる心
筋梗塞、心臓から全身へ血液
を送る大動脈が破裂する大動
脈瘤破裂および内部の層が剥
がれる大動脈解離など、心疾
患は一度発症すると生命に関
わる疾患だ。明理会中央総合
病院は、東京都北区で心疾患
への適切な治療を提供でき
よう、2010年に心臓血管
外科を立ち上げた。

が救える分野だと感じたから
です」として、比較的若年な
がら、学会で開催された、心
臓手術の技術を競う大会で1
位を取るなど、腕を磨いてき
た。地域の信頼を一から得な
ければならないにも関わらず、
わずか3年で北区や近隣の
区、埼玉県南部などの開業医
からの紹介が増え、年100
例(2013年1~12月)以
上の手術を手がけるように
なったことにも、同院の治療
の質の高さが表れているだろ
う。救急も24時間断らずに受
け入れており、東京都の急性
大動脈スーパーネットワーク
支援病院にもなっている。

**負担の少ない術式で
高齢者も積極的に治療**
北区は、東京都で特に高齢
化が進んでいると言われる地
域だ。ただ、「実際には高齢で
も元気な方は多いのです。手
術で心疾患を治療し、寝たき
りを防ぐことがご本人やその
ご家族にとって幸福でしょう」と
、岩倉医師は高齢だからと
手術を諦めず、受診に至る背
景を考慮した上で積極的に提
案している。その分、術後の
回復に時間を要する点や、慢

性腎臓病などの全身疾患にか
かっている割合の高さなどに
配慮し、負担の少ない術式を
心がけるといふ。
例えば、通常心臓手術は、
胸骨を大きく開いて行うが、
「骨粗鬆症などで骨が弱い方
は、術後に力がかかると痛み
が強くなったり、傷が開きや
すくなったりします。それが、
早期復帰に欠かせないリハビ
リの大きな敵といえます」と
して、切開を一部だけに止め
る手術や、胸腔鏡下で行う手
術も実践。閉塞した冠動脈の
迂回路を作るバイパス手術で
も、ほぼ全例を心臓を止めず
に進める術式で行っている。
大動脈瘤の治療においても、
加藤一平医師の下、開胸せず
に血管内から治療するステ
ントグラフトの提供を開始した。



大動脈瘤・大動脈解離のステントグラフト
を手がける加藤一平医師(右)。両名で協
力して難症例に臨むこともあるという

【診療科目】循環器内科、
心臓血管外科ほか
【診療時間】初診 8:00~12:00
13:00~16:30
再診 7:30~12:00
13:00~16:30
※緊急時は24時間受診可能です
〒114-0001
東京都北区東十条3丁目2番11号
TEL.03-5902-1199
FAX.03-5902-1051

取材/鈴木健太